

【平成 26 年度・前期学期・ミクロ経済学 III・課題 2】

- 【問1】 ある企業が、完全競争市場において、労働投入によってのみ生産し販売していると
する。この企業の生産関数が

$$q = -0.25L^2 + 2.5L$$

で与えられており、この状況について、下の設問に答えなさい。

- (1) この企業が労働市場で直面する名目賃金率を W 、産出する財の市場価格を P とした場合、この企業の一般的な利潤関数を示しなさい。
- (2) (1) より、この企業の実質利潤関数を導き出しなさい。
- (3) この企業が生産する財の市場価格が 10、労働者の名目賃金率が 3 であるとき、この企業の一般的な利潤最大化の 1 階の条件を示し、最適労働投入量（雇用量）を求めなさい。
- (4) 今、この企業が労働市場で直面する名目賃金率が 2 に下がった場合、この企業の利潤を最大化する、最適労働投入量（雇用量）を求めなさい。
- (5) (3)、(4) の状況を一つのグラフに表しなさい。最適雇用量は名目賃金の上昇により上がるか下がるか？